

番号	種類	ページ	意見	対応(計画書への反映等)	委員名
1	市民アンケート	全体	・アンケートの回答だけでなく質問も同時に見える資料でないと分かりにくい。	・御意見を踏まえ、アンケート結果に質問も記載するようにしました。	鎌野委員
2	計画素案	全体	・年号を西暦にするか和暦にするか統一した方が良い。	・御意見を踏まえ、和暦に統一しました。	八木委員
3	計画素案	旧P10 新P10~12	路線バス運行状況の表について、国補助欄を「地域幹線圏補助」なのか「特定地域への補助」なのか明確にしてほしい。国・県・市による負担欄の補助路線の記載内容を明確にした方が良い。	・御意見を踏まえ、表及び記載内容を修正しました。	風岡委員
4	計画素案	旧P34~35 新P38~39	・支所に乗継ポイントを設置するのは時代の流れにそぐわないのではないかと。かつて新駅設置の話が出たが、検討されていた深良グラウンド付近に乗継ポイントを新設しても良いのでは。	・「都市計画マスタープラン」や「立地適正化計画」では、既存集落の支所周辺を「集落拠点」と位置付けており、実態としても「乗継ポイント」というよりも「集落拠点」という表記の方が適当であるため、そのように修正しました。深良グラウンド付近への乗継ポイントの設置等につきましては、今後のまちづくりの一環として検討してまいります。	渡邊委員
5	計画素案	旧P39~40 新P43~44	・スーパーや病院、飲食店、観光施設といった箇所と公共交通との関係性について公共交通計画素案に記載があるが、そのための公共交通マップを作らないと難しいと思う。拠点をどこに設置するかでマップの中身が変わってくる。ただバス・タクシーを走らせればそれで良いという訳ではない。観光客と地元住民をつなぐ媒体にも公共交通はなり得るのでぜひ検討してほしい。	・公共交通の利用者を増加させるためには市民等への分かりやすい情報提供が必要不可欠です。御意見のとおり公共交通マップの作成にあたっては、目的や対象者を明確にした上で、関係者の意見も聞きながら市民等に実際に使ってもらえるものになりたいと考えています。	西島委員
6	計画素案	旧P29~32 新P35~36	・課題の整理について、7つの課題がどの目標と対応しているのか。	・課題①~④が方針1に、課題⑤が方針2に、課題⑥、⑦が方針3に対応しています。御意見を踏まえ、各方針に課題とのつながりが分かるように図を追記しました。	小松委員
7	計画素案	旧P43 新P47~48	・市民としては公共交通が改善されたという実感が湧かない。委員としてもPDCAサイクルが上手く回しているのか理解できていないと意味がないと思う。各事業目標に対し具体的に何をやるのか協議会で提案し、市民目線で意見交換できればと思う。5年かけて取り組む事業ではないものもあると思うので、できることから着手し始めて毎年評価できるためのタスクを表にして管理できれば良いのでは。全取組の進捗状況を細かく見ることはできないと思うので、活性化協議会で進捗報告していただければと思う。	・御指摘のとおり、事業実施に対する具体的な考えは持っていないと認識しています。事業実施状況の評価につきましては、毎年の地域公共交通活性化協議会で報告します。	中川委員
8	計画素案	旧P43 新P48	・PCDAサイクルの記載があるが、毎年の大まかな評価スケジュールが記載されていると、よりイメージしやすいし、毎年評価できると思う。	・御意見を踏まえ、スケジュール表を追記しました。	風岡委員

番号	種類	ページ	意見	対応(計画書への反映等)	委員名
9	計画素案	旧P44 新P49	・数値指標について、バスの全体利用者数は集計可能なうえ、一番評価が分かりやすい数値だと思うので目標値に組み込んでも良いと思う。反対に、バス・タクシー運転者の充足率は出しにくいと思う。特にバスは他の自治体も走っており、高速バスもあるので複雑。	・御意見を踏まえ、「市内バスの利用者数」を評価指標に追加しました。「バス・タクシー運転手充足率」につきましては再検討した結果、削除することとしました。	風岡委員
10	計画素案	旧P33～34 新P37～39	「機能分類」に関するワードがこのページ以降計画に盛り込まれていない。何のために記載したのか気になる。	・鉄道・バス・タクシーそれぞれのモードごとに「幹線交通」「支線交通」「補完交通」として機能分類することにより、本市の公共交通ネットワークの骨格形成についての考え方を整理・説明するために記載しています。	長田委員
11	計画素案	旧P41 新P45	事業12について、5年間検討で終わってしまうのであれば記載しなくても良いのではと感じる。タスクをしっかりと定めてみてはいかがか。	・御意見を踏まえ、「多様なニーズに対応したタクシー活用の検討」から「多様なニーズに対応したタクシー活用方策の作成」に修正しました。	長田委員